

令和7年度 事業報告

はじめに

横浜港振興協会は、市民の皆様に港の理解をより一層深めていただくこと、港をより身近な存在としていただくことを目指し、各種事業に取り組みました。会員の皆様とともに「ミナト街ヨコハマ」が引き続き振興・発展するよう連携・協力にも取り組みました。

また、客船の寄港促進を図るため誘致活動を推進し、客船寄港時の歓迎行事を実施するとともに、客船等の配船調整業務や、岸壁の運營業務を行いました。

令和4年度より当協会が単独で指定管理を受託している大さん橋国際客船ターミナルにつきましては、一層の利用者サービスの向上、安全・安心・快適な運営に取り組みました。八景島マリーナ・駐車場につきましても、安全・安心な施設運営に取り組みました。

今後も、当協会の役割を果たすため、より効率的で効果的な業務執行に努めてまいります。

1 会勢（令和8年3月31日現在）

(1) 会員総数 503社 813口

令和7年度増減数

1口減（入会11社14口、退会11社14口、口数変更1社1口減）

(2) 役員

| | | |
|------|-----|-----------|
| 会長 | 1人 | |
| 副会長 | 4人 | |
| 専務理事 | 1人 | |
| 常務理事 | 2人 | |
| 理事 | 46人 | |
| 監事 | 2人 | （以上 計56人） |

(3) 職員

| | | |
|----------------|-----|-----------|
| 事務局長 | 1人 | |
| 本部 | 9人 | |
| 大さん橋客船ターミナル事務所 | 10人 | |
| 八景島事務所 | 3人 | （以上 計23人） |

2 会議等の開催

(1) 理事会・総会

- ア 第211回理事会 令和7年5月27日
第74回通常総会提出議案、新規入会会員について承認されました。
- イ 第74回通常総会 令和7年5月27日
令和6年度事業報告・決算、令和7年度事業計画・予算、役員の選任について承認されました。
- ウ 第212回理事会 令和7年5月27日
会長、副会長、専務理事、常務理事の選任について承認されました。
- エ 第213回理事会 令和8年3月16日
令和8年度事業計画、予算について承認されました。

(2) 会員交流会の開催

会員、役員、総代、個人会員等の交流を図るため交流会を開催しました。

- 開催日 令和7年12月15日
- 場所 ロイヤルホールヨコハマ
- 出席者 約200人
- ステージ THREESOME ライブ〈マリーン、吉田次郎、クリヤ・マコト〉

(3) 令和7年度新入社員等研修会

会員店社の新入社員等を対象に、横浜港に関する講義（「横浜港の概要」、「貿易の開始と港の歴史」）及び貸切バスでの大黒ふ頭・本牧ふ頭の見学、船による海上からの港内見学を行いました。研修終了後は、参加者による交流会を行いました。

- 開催日 令和7年6月4日
- 場所 波止場会館等
- 出席者 54人
- 講師 横浜港の概要：横浜市港湾局港湾物流部物流運営課 高橋 健二 担当係長
貿易の開始と港の歴史：横浜開港資料館 西川 武臣 館長

(4) その他（横浜経済7団体共催事業）

令和7年叙勲・大臣表彰・神奈川県県民功労者表彰・横浜文化賞受賞祝賀会

- 開催日 令和7年11月25日
- 場所 ホテルニューグランド タワー館3階「ペリー来航の間」

3 港湾関係道路網の整備促進活動の推進

横浜港と背後圏とのアクセスを強化し、物流円滑化を図るため、横浜市幹線道路網建設促進協議会の構成団体の一員として、横浜環状道路の整備促進等を働きかけました。

4 船舶・貨物誘致活動の推進

(1) 横浜港客船誘致事業

客船誘致に必要な情報を国内のほか国外からも収集し、受入環境の強化に努めました。横浜港を取り巻く様々な課題が関係者間での共通認識となるよう、定期的に横浜港客船連絡会議を行いました。

(2) 客船受入事業

客船は、「飛鳥Ⅱ」「飛鳥Ⅲ」「にっぽん丸」「三井オーシャンフジ」「ジャオ・シャン・イ・ドゥン（バイキング・エデン）」「クリスタル・シンフォニー」「ノルウェージャン・スピリット」「スペクトラム・オブ・ザ・シーズ」「セレブリティ・ミレニアム」「ダイヤモンド・プリンセス」「パシフィック・ワールド」「シーボーン・アンコール」「オイローパ2」「クイーン・エリザベス」「ノールダム」「シーボーン・クエスト」「リビエラ」「アイーダ・ステラ」「アザマラ・パシュート」「バイキング・ビーナス」「アンセム・オブ・ザ・シーズ」「MSCベリッシマ」「オベーション・オブ・ザ・シーズ」「ハンセアティック・インスピレーション」「オデッセイ」「コーラル・ジオグラフィアー」「セブンシーズ・エクスプローラー」「ウエステルダム」「ノルウェーجان・サン」が入港しました。

令和7年1月～12月の客船寄港実績は計209回で、うち大さん橋128回、新港ふ頭64回、大黒ふ頭17回でした。

(3) 横浜港初入港船歓迎サービス業務

横浜港の振興宣伝策のひとつとして、横浜港に初入港する船舶に横浜港オリジナルの記念楯などの贈呈を実施しました。

楯の贈呈数52件、押絵の贈呈数9件

5 地域連携事業

地域連携事業を推進するための活動を行いました。

(1) 神奈川大学との包括連携協定に基づく取組

令和4年1月に神奈川大学と締結した包括連携協定に基づき、具体的な取組みを行いました。

八景島アクティブラーニング研修・国際日本学部島川ゼミ生（令和7年4月3日）

出前講座「写真家が語るヨコハマの素顔」・国際日本学部平山ゼミ

（堀内利通氏 令和7年11月14日、森日出夫氏 令和7年11月28日）

SDGs アワードパネル展（大さん橋ロビー）（令和8年3月27日～）

横浜港見学会・留学生対象日本文化プログラム（令和7年7月24日）、法学部清水ゼミ

（令和7年11月10日）ほか

(2) 「BAYWALK YOKOHAMA ウォーキング&ジョギングマップ」の配布

臨海部の賑わい創出と回遊性の促進を目的として、「BAYWALK YOKOHAMA ウォーキング&ジョギングマップ」を市内観光案内所、周辺ホテルや商業施設に配布しました。

(3) ウエルネスウォーキングの実施

「BAYWALK YOKOHAMA」コースと八景島周辺を巡るウエルネスウォーキングイベントを実施しました（計3回）。

「BAYWALK YOKOHAMA」ウエルネスウォーキング（令和7年6月28日、12月6日）
八景島ウエルネスウォーキング（令和8年3月14日）

(4) 「サロン・ド・ヨコハマ」の開催

横浜での宿泊需要拡大を目的とし、旅行会社（7社）と連携し、横浜港発着クルーズを利用する常連客を対象に、市内ホテルで客室見学・ホテル紹介・横浜観光案内・横浜港のクルーズ案内を行いました（計7回）。

横浜ベイホテル東急（令和7年7月2日）
ハイアットリージェンシー横浜（令和7年8月19日、10月8日）
インターコンチネンタルPIER8（令和7年9月26日、11月10日）
ヒルトン横浜（令和7年10月7日、10月16日）

(5) 「横浜みなと周遊バス」の運行

訪日外国人船客への対応と、臨海部での回遊性の向上のため、客船の乗組員を対象に、横浜を代表するエリアを巡る「横浜みなと周遊バス」を運行しました。

運行日時 令和7年8月15日（金）15:00～20:00
運行台数 4台（30分間隔で運行）
対象船舶 パシフィック・ワールド（総トン数77,441トン、船籍 パナマ）
運行コース 大黒ふ頭～横浜中華街～大黒ふ頭

(6) 横浜ベイブリッジ展望施設「スカイウォーク」の運営

「スカイウォーク」を利用者が安全かつ快適に使用できるよう適切な運営や施設を活用した広報活動を行いました。

来場者数 29,201人
開放日数 123日（主に土日祝）

6 市民と港を結ぶ事業の推進

(1) 共催事業

ア 横浜港見学会の実施

市民に広く横浜港を理解し、親しんでいただくため、港湾局、横浜港埠頭株式会社、横浜川崎国際港湾株式会社と連携し、横浜港内の周遊やコンテナターミナルなどの港湾施設の見学会を実施しました。

コース及び参加人数等

(ア) 観光船乗船コース 64回 2,566人
(イ) 港湾施設見学コース 16回 411人
(ウ) 観光船乗船・港湾施設見学コース 44回 910人

イ 横浜港出前講座の開催

横浜港や港に関係することなどをテーマに、講師を派遣し講座を開設することにより、市民の横浜港に対する理解や関心を深めるとともに、港との結びつきを強化するため、出前講座を行いました。

実施回数 7回

受講者数 354人

ウ 区民まつりへの出店

横浜港オリジナルグッズを販売したほか、船をデザインした手提げ袋に塗り絵をするワークショップを実施し、子供たちに海や船に興味を持っていただくなど、市民と港を結び付ける活動を行いました。

ほどがや区民まつり（令和7年10月25日 保土ヶ谷公園）

エ 横浜港客船フォトコンテスト2025の開催

横浜港やクルーズ客船の魅力を多くの方に知っていただくため、港湾局と連携し横浜港に寄港する客船を被写体としたフォトコンテストを開催しました。今回から「学生賞」を設けました。

応募期間 令和7年7月18日～令和8年1月16日

テーマ 横浜港とクルーズ客船

応募総数 116作品

入賞数 11作品

(2) 実行委員会の事務局として実施した事業

ア 第42回横浜港カッターレース

悪天候の予報のため中止しました。臨時の実行委員会を開催し、中止判断基準等について整理しました。

イ みなと祭港湾関連行事

主催 みなと祭行事港湾実行委員会

(ア) 優良海事関係者表彰式

横浜港において永年精励勤務した海事関係者の方々の功績をたたえるため、感謝の意を込めて横浜市長より表彰しました。

開催日 令和7年7月15日

場所 横浜港大さん橋国際客船ターミナル 大さん橋ホール

被表彰者 港湾エンジニア40人、船員2人

(イ) 小学生のための港内見学会

水上バス「シーバス」の乗船と港湾施設の見学を行う「小学生のための港内見学会」を2日間開催しました。

①開催日 令和7年7月29日

行程 港内見学～日産自動車本牧専用ふ頭見学（自動車専用船への車両搬出作業等の見学）

参加者 57人

②開催日 令和7年7月30日

行程 港内見学～出田町ふ頭見学（輸入青果、冷蔵倉庫の見学）

参加者 56人

ウ 横浜港国際船員スポーツ大会

主催 横浜港国際船員スポーツ大会実行委員会

(ア) ソフトボール大会

開催日 令和7年7月19日

場所 大黒ふ頭中央緑地運動施設第一・第二グラウンド

参加者 港湾関連企業及び横浜市 7社

(イ) 各種競技大会（ビリヤード、卓球）

開催日 令和7年10月21日～23日

場所 ユナイテッド・シーメンズ・サービス

参加者 10か国 76人（14隻）

7 横浜ナイトフラワーズへの参加

週末を中心に年間短時間の花火を打上げ、来街者の滞在時間延長等ナイトタイムエコノミー促進を目的とする「横浜ナイトフラワーズ」に実行委員会の構成団体として参加しました。「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成を目的とした打上げも行われました。

開催日 令和7年4月から令和8年3月まで（25日間）

内容 新港ふ頭、大さん橋から5分間花火打上げ

打上げ玉数 150発

8 横浜港の広報プロモーション活動

(1) 各種刊行物の発行

ア 広報誌「よこはま港」の発行

第161号（令和7年4月1日発行） 1,300部

第162号（令和7年7月1日発行） 1,300部

第163号（令和7年10月1日発行） 1,300部

第164号（令和8年1月1日発行） 1,500部

イ 市民向けカレンダー等の制作、販売

横浜港カレンダー2026（森日出夫氏撮影） 2,000部

横浜港客船カレンダー付ポスター2026 4,000部

(2) ポートガイド事業

海外からの横浜港訪問客に対する通訳や港内案内、刊行物等の翻訳、イベント司会等のサービス提供を行いました。

また、市民向けの横浜港見学会や県外中学生による横浜港見学「海の学習」のガイドも行いました。

出勤人数 17人（英語10人、中国語5人、韓国語2人）

出勤件数 224回

9 横浜港振興協会友の会（波止場クラブ）の運営

(1) 友の会会員の募集

広く市民の方々に横浜港を知っていただくため、友の会会員を募集しました。

会員総数 77人（令和8年3月31日現在）

令和7年度入会14人、退会12人

(2) 友の会会員向けイベントの実施

横浜港について理解を深めていただくため、会員限定の見学会を実施しました。

ア 物流倉庫見学会（南本牧ふ頭・本牧ふ頭）

開催日 令和7年11月18日

内容 三菱倉庫 南本牧配送センター、キョクレイ 本牧物流センターの見学

参加人数 19人

イ 吉田新田運河のお話しと運河クルーズ

開催日 令和8年3月30日（第1回9:30 第2回11:00 第3回13:00）

内容 吉田新田運河のお話し、YAMAHA 電動ボート“e-Float Terrace”クルーズ
コース（ピア象の鼻発着、万国橋、大岡川、黄金町、運河パーク等）

参加人数 第1回12人、第2回12人、第3回10人 合計34人

10 横浜港オリジナル記念品等の制作、販売

協会オリジナルグッズの製作、刊行物の販売をしました。販売数の多いラバーマグネット（3種）、クリアファイル、横浜港オリジナルサンリオグッズ等の追加制作を行いました。

11 協賛・後援・協力事業等

横浜港の振興・発展に寄与する行事について、協賛または後援等を行いました。

- (1) THE MEAT YOKOHAMA 2025（THE MEAT YOKOHAMA2025 実行委員会）
- (2) 第73回ザよこはまパレード（国際仮装行列）（国際仮装行列実行委員会）
- (3) 第3回横浜国際映画祭（横浜国際映画祭実行委員会）
- (4) 2025 ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会
（世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会）
- (5) ベルギーウィークエンド2025 横浜（ベルギーウィークエンド実行委員会）
- (6) ハマフェス Y166（横浜セントラルタウンフェスティバル実行委員会）
- (7) GREENROOM FESTIVAL 20th Anniversary（グリーンルームフェスティバル実行委員会）
- (8) 横浜開港166周年みなと祭港湾関連行事（みなと祭行事港湾実行委員会）
- (9) 第42回よこはまファミリー写生大会（横浜市PTA連絡協議会）
- (10) ヨコハマ・フットボール映画祭2025（ヨコハマ・フットボール映画祭実行委員会）
- (11) 横浜ナイトフラワーズ2025（横浜ナイトフラワーズ実行委員会）
- (12) 令和7年「海の月間」行事（「海の月間」横浜地区実行委員会）
- (13) 令和7年度海洋都市横浜うみ協議会（海洋都市横浜うみ協議会）
- (14) 第38回横浜港ボート天国（横浜港ボート天国推進連絡協議会）

- (15) YOKOHAMA STAR☆NIGET2025 (株式会社横浜 DeNA ベイスターズ)
- (16) 2025 年度横浜港国際船員スポーツ大会 (横浜港国際船員スポーツ大会実行委員会)
- (17) 第 16 回みなとみらい大盆踊り (みなとみらい大盆踊り実行委員会)
- (18) Local Green Festival' 25 (ローカルグリーンフェスティバル実行委員会)
- (19) 東京湾大感謝祭 2025 (東京湾大感謝祭実行委員会)
- (20) ワールドフェスタ・ヨコハマ 2025 (ワールドフェスタ・ヨコハマ実行委員会)
- (21) ピンクリボンライトアップ 2025 in かながわ (ピンクリボンかながわ)
- (22) 企画展「柳原良平をかたちづくるもの一船・アンクルトリスそして横浜―」
(公益財団法人帆船日本丸記念財団)
- (23) かけっこアタック (一般社団法人日本ランニング協会)
- (24) よこはま運河チャレンジ 2025 (よこはま都心部水上交通実行委員会)
- (25) 「BAY WALK MARKET 2025」(BAY WALK MARKET 2025 実行委員会)
- (26) THE MOVEUM YOKOHAMA by TOYOTA GROUP (トヨタ・コニック・プロ株式会社)
- (27) 横浜春節祭 2026 (横浜春節祭実行委員会)
- (28) Aloha YOKOHAMA Ho`opuka hou (株式会社ペッププランニング)
- (29) 第 36 回子ども会書道展 (横浜市子ども会連絡協議会)
- (30) JAF モータースポーツジャパン 2026 in 横浜 (一般社団法人日本自動車連盟)
- (31) ジャパンインターナショナルボートショー 2026 (一般社団法人日本マリン事業協会)
- (32) 第 36 回よこはまシティウォーク&ウェルネスフェス (公益財団法人横浜市スポーツ協会)
- (33) シドモア桜の会 国際園芸博覧会室内展示ブース出展
(シドモア桜の会 横浜 GREEN×EXPO 2027 実行委員会)

(順不同)

12 横浜港の施設の管理運営等

(1) 大さん橋国際客船ターミナル指定管理業務

指定管理者として大さん橋ターミナルの管理運営をしました。来場者は 3,065,586 人となりました。また、以下の実績のとおり、客船の受入れを始めとしたインナーハーバーの更なる活力と賑わいの創出を実現し、安心安全な施設づくりのために各訓練、講習、研修会なども実施しました。

ア 客船の入出港に関する主な管理運営業務

入港隻数 (暦年) 128 回

イ ターミナルの来場者数

3,065,586 人

ウ ターミナルの駐車場利用台数

151,940 台

エ 大さん橋ホールの営業稼働日数

213 日間

オ 撮影の利用件数

静止画 2,145 件、動画 153 件

カ 主な訓練、講習、研修会

全体防災訓練（地震・津波避難、初期消火体験）
全体防災訓練（火災避難、煙避難体験）
館内消防設備点検（年6回）
AED 普通救命講習会（年2回）
コンプライアンス研修
SNS 関連セミナー
サービス介助基礎研修（障がい者対応・接客についての講習）
屋内消火栓取扱い訓練
接客マナー研修
サービス介助基礎研修
自衛消防隊 消防操法技術訓練会
護身術講習会
個人情報取り扱い研修

キ 主な自主事業

客船見送りイベント（50回）
大さん橋ターミナル館内見学ツアー（18回/146人参加）
横浜市内中学校職場体験学習プログラム（5校/16人参加）
Osanbashi Yokohama Night Aquarium（プロジェクションマッピング）（通年）
大さん橋マルシェ（6月28日、29日）
スマートフェスティバル花火観覧会場（8月4日）
大さん橋クジラキャンプ（8月9日）
ライブペイント2025（10月7日）
大さん橋フォトジェニックイルミネーション（11月1日～2月28日）
新田開発の歴史を学ぶ運河クルーズ（11月4日）
客船講演会と夜景クルーズ（12月17日、18日）
横浜春節祭ランタンオブジェの設置（1月15日～3月6日）
大さん橋公式インスタグラムフォトスクエア展示会（1月28日～2月8日）
大さん橋凧揚げチャレンジ（2月21日）
大さん橋桜まつり（3月11日～4月9日）
大さん橋ホール内覧会（3月17日）

(2) 大さん橋岸壁の安全管理業務

大さん橋ふ頭は外航客船が入出港を行う際に SOLAS 条約（海上人命安全条約）の対象となる岸壁であるため、埠頭保安管理者（横浜市港湾局）が定める規定に基づき、24 時間 365 日、岸壁に出入りする車両と人の管理を実施しました。

(3) 配船業務及び客船等岸壁受入業務

横浜市から委託を受け、客船等の配船調整業務や大さん橋ふ頭など客船等が着く岸壁の運營業務を実施しました。

(4) 八景島マリーナ等の運営

ア 八景島マリーナの運営事業

八景島マリーナの運営業務を横浜市から受託し、安全かつ良好な状態で管理しました。
また、大学ヨット部関連事業のほか、市民対象のレンタルヨット及びヨットスクール事業、体験教室を実施しました。

(ア) 通年事業としてマリーナの管理運営

毎日オープン（年末年始を除く）

業務内容：クラブハウスの運営、マリーナ海上業務、施設の点検・補修業務、
各種連絡調整業務等

(イ) 大学ヨット部活動

| 大学数 | 出艇日数 | 出艇数 |
|-----|------|--------|
| 9大学 | 151日 | 3,080艇 |

(ウ) レンタルヨット

| 区分 | 会員人数 | 利用回数 |
|------------|------|------|
| シーズンレンタル会員 | 6人 | 136回 |
| レンタル会員 | 64人 | 72回 |

(エ) ヨットスクール

| 区分 | 開催日数 | 受講者数 |
|------------------|------|-------|
| 技術習得コース（ベーシック） | 15日 | 延べ73人 |
| 技術習得コース（ステップアップ） | 12日 | 延べ31人 |
| ジュニア特別コース | 3日 | 延べ6人 |
| 無料体験コース | 10日 | 延べ74人 |

(オ) 体験教室

| 区分 | 開催日数 | 受講者数 |
|-------------|------|-------|
| クジラキャンプ | 2日 | 延べ17人 |
| セーリングカッター体験 | 2日 | 延べ20人 |
| 指導者養成講習会 | 2日 | 延べ19人 |
| 神奈川大学ゼミ研修 | 1日 | 延べ17人 |

イ 指定管理業務の一部の実施

八景島指定管理業務の一部を受託し、指定管理者とともにイベントを開催補助及び島内を管理しました。

(ア) 工事車両、イベント広場使用車両等の先導業務

(イ) ゆうなみ橋オイルフェンス（ブイ）監視業務

(ウ) 八景島島内巡回監視業務

（参考）八景島来島者数：2,776,600人（令和7年4月～令和8年3月）

ウ 八景島駐車場の運営事業

周辺の交通対策を行う中、八景島駐車場管理・運営しました。

| 区分 | 利用実績 | | 前年対比 |
|------|----------|----------|---------|
| | 令和6年度 | 令和7年度 | |
| B駐車場 | 50,943台 | 48,521台 | -2,422台 |
| C駐車場 | 59,814台 | 56,847台 | -2,967台 |
| D駐車場 | 437台 | 190台 | -247台 |
| 合計 | 111,194台 | 105,558台 | -5,636台 |

令和7年度は令和6年度と比較しBCD共に駐車台数は減少しましたが、令和6年12月に土日祝日の料金改定(1,500円から1,800円)効果もあり売上金額対比103%となりました。

13 令和7年度新規入会会員一覧

| (店社名) | (口数) |
|---|------|
| 大塚製薬株式会社 首都圏第二支店 | 1口 |
| Y Cruise 株式会社 | 3口 |
| ヒューリックホテルマネジメント株式会社 (THE GATE HOTEL 横浜 by HULIC) | 1口 |
| 大和ロジスティクス株式会社 | 1口 |
| 株式会社B P | 1口 |
| ガーデングローブ合同会社 | 1口 |
| Lime 株式会社 | 1口 |
| 株式会社エスユーライン | 1口 |
| シャイニークルーズ株式会社 | 2口 |
| 株式会社ゼンリョク | 1口 |
| 株式会社ケン・ホテルマネジメント横浜山下町 | 1口 |